

2025年度全日本柔道連盟事業報告



2026年4月



公益財団法人 全日本柔道連盟

【2025年度主な事業活動内容】

- ①日本代表選手の活躍:2025ブダペスト世界選手権大会
- ②2025年度全日本柔道連盟主催大会
- ③「長期育成指針」の策定
- ④安全な競技活動のための取り組み
- ⑤「Judo for ALL」の推進
- ⑥各年代に応じた普及プログラムの開発・実証・展開
- ⑦ジェンダーバランスの推進(女子柔道振興委員会)
- ⑧動画配信事業(全柔連TV)
- ⑨柔道を通じた人づくり・人間教育



【①日本代表選手の活躍:2025ブダペスト世界選手権大会】

- 開催国 ハンガリー(ブダペスト)
- 日 程 6月13日(金)～20日(金)
- 配 信 U-NEXTにて全試合LIVE配信

60kg級	永山 竜樹(優勝)	
66kg級	阿部 一二三(3位)	武岡 毅(優勝)
73kg級	石原 樹(3位)	
81kg級	永瀬 貴規(2回戦敗退)	
90kg級	村尾 三四郎(優勝)	田嶋 剛希(2位)
100kg級	新井 道大(2位)	
100kg超級	太田 彪雅(3回戦敗退)	

48kg級	古賀 若菜(3位)	
52kg級	阿部 詩(優勝)	大森 生純(5位)
57kg級	玉置 桃(2位)	
63kg級	嘉重 春樺(優勝)	
70kg級	田中 志歩(優勝)	
78kg級	池田 紅(3位)	
78kg超級	新井 万央(2位)	高橋 瑠璃(2回戦敗退)



男女混合団体戦 第3位

【②2024年度全日本柔道連盟主催大会】

	大会名	日程
①	全日本選抜柔道体重別選手権大会(福岡国際センター)	2025/4/5～4/6
②	皇后盃全日本女子柔道選手権大会(横浜武道館)	2025/4/20
③	全日本選手権大会(日本武道館)	2025/4/29
④	全日本小学生育成プロジェクト(横浜武道館)	2025/8/24
⑤	全日本ジュニア柔道体重別選手権大会(埼玉県立武道館)	2025/9/13～9/14
⑥	マルちゃん杯全日本少年大会(東京武道館)	2025/9/21
⑦	講道館杯全日本柔道体重別選手権大会(千葉ポートアリーナ)	2025/11/1～11/2
⑧	グランドスラム東京(東京体育館)	2025/12/6～12/7
⑨	文武両道杯全国高校柔道大会(講道館)	2025/12/13
⑩	全日本シニア柔道体重別選手権大会(大浜武道館)	2026/2/21～2/22
⑪	全国高等学校選手権大会(日本武道館)	2026/3/27～3/28
⑫	柔道マガジン杯全国中学生柔道大会(横浜武道館)	2026/3/20～21

【③長期育成指針の策定】

長期育成指針は、「柔道人口の減少」という問題を解決するために、現代社会における柔道の役割と価値を再定義すべく策定した新しい指針です。

多様性を認め合い、性別、年齢の違いや障がいの有無にかかわらず、全ての人々が個人の成長を感じ、助け合う。このような自他共栄の精神が広がっていくよう、当連盟の戦略的グランドデザインとして位置付け、革新的パスウェイ特別委員会を中心に各種活動に取り組んで参ります。

「長期育成指針」と「みんなの柔道」

SPECIAL TALK SESSION
「日本の柔道界に今、必要なこと」

石井孝法 井上康生

みんなの柔道 結び、つづける。

長期育成指針への想い

柔道の未来を拓く

長期育成指針「みんなの柔道」の詳細はこちらからご覧ください。▶



みんなの柔道 結びつづける。

様々な価値観が浸透し、変化し続ける時代のうねりの中で、今、柔道に何が求められるだろう。

柔道には本来、個性の数だけ、皆に寄り添える魅力が存在する。

それは、心や身体を強くする手段として、日常に活かせる学びの場として、

あらゆる場所であらゆる個性にひらかれた、様々な柔道の姿がある。

これからも、時代は変わりつづける。

だからこそ私たちは、人々の想いを結びつづける。

みんなの個性を、もっと愛してゆくために。

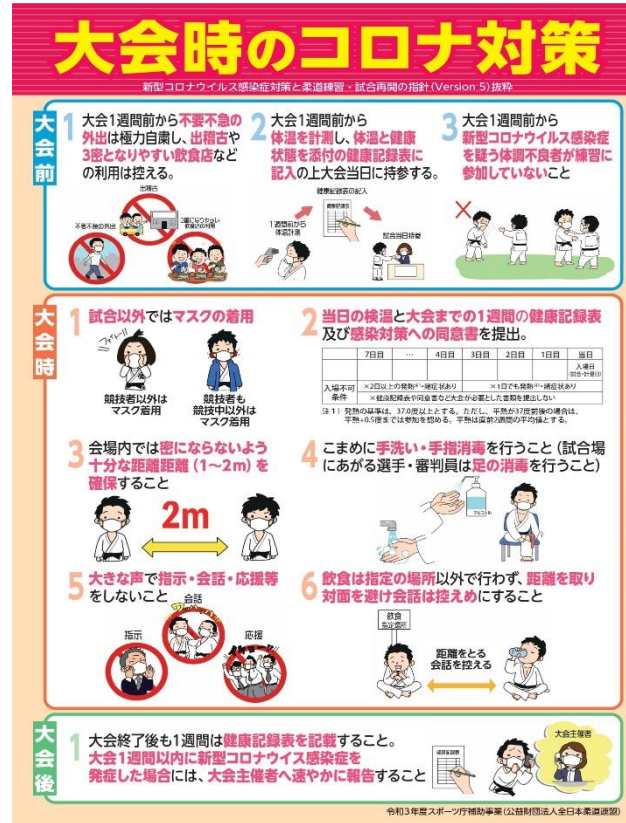


【④安全な競技活動のための取り組み:重大事故対策委員会】

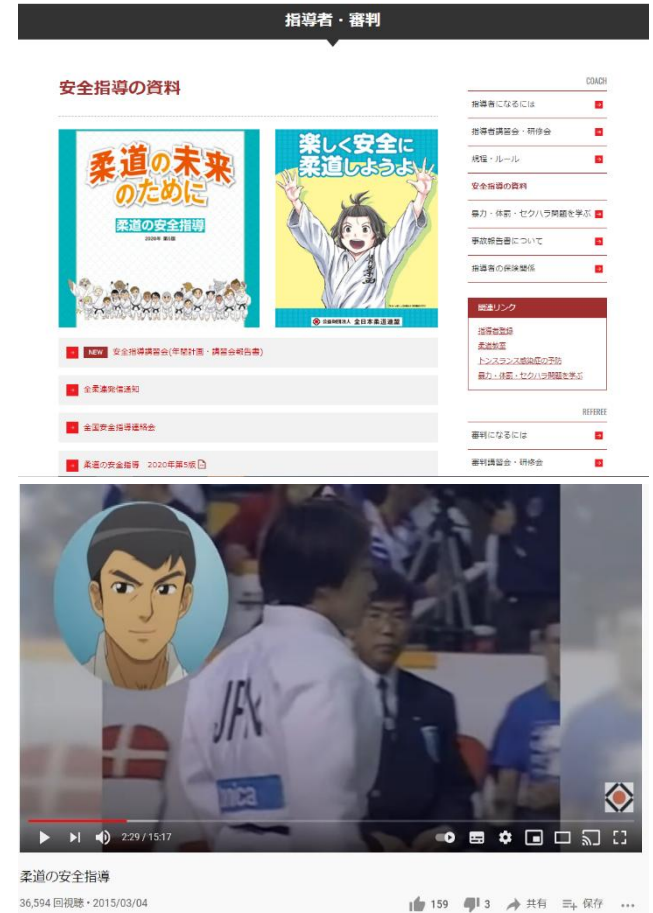
重大事故ゼロを目指した取り組みとして、漫画版のわかりやすく親しみやすい資料や重大事故を未然に防いだ指導者の好事例集など、新たな視点の事故防止の資料集を作成し、安全な柔道の活動のため啓発事業を行っております。



漫画版啓発冊子



イラストガイド



連盟HPでの情報発信

【⑤Judo for ALLの推進】

「Judo for All」のスローガンのもと、年齢、性別、障がいの有無の分け隔てなく、誰もが柔道に親しめる環境作りに取り組んでおります。パラリンピック競技である視覚障がい者柔道のみならず、関連団体との連携を深め、知的障がい者柔道やろう者柔道の振興を目指します。



第6回全日本ID(知的障がい者)柔道大会



ID柔道オランダ派遣事業
(国際大会派遣)



パリ2024パラリンピック柔道競技大会
代表内定選手発表記者会見

 NPO法人 日本視覚障害者柔道連盟
OFFICIAL WEBSITE

Special
Olympics
Nippon 

 公益財団法人 全日本柔道連盟

 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会
JAPANESE PARA-SPORTS ASSOCIATION

日本ろう者柔道協会

ANISA 一般社団法人 全日本知的障がい者スポーツ協会

2024年度より発達障害をもつ
子どもたちを対象として、
柔道を活用した取り組みの推進を
はじめています。

全日本柔道連盟 発達特性特別委員会

発達特性と柔道指導
第6回オンライン講座のご案内

【⑥各年代に応じた普及プログラムの開発・実証・展開】

柔道を幼児から高齢者までがより安心安全に触れることのできる武道・スポーツとするための施策に取り組み、各年代、その時々状況に応じて楽しめるようなプログラムを開発し、実証・展開を試みています。

対象年齢	未就学児 小学生	青少年	中高年	高齢者
全柔連 プロダクツ	JSPO-ACP (Active Child Program) 楽しみながら体を鍛える	中学校部活動 地域移行支援 部活動に代わる地域のコア	もう一度柔道 プログラム 安全安心に柔道に復帰する	転び方 転び難い体を作る 怪我をしない転び方を学ぶ
	転び方 転び難い体を作る 怪我をしない転び方を学ぶ	武道必修化支援 中学校へのメダリスト派遣	7割柔道クラブ 怪我をしない・させない 無理をしない・させない	コグニサイズ 国立長寿医療研究センターが開発した 運動による認知症予防プログラム
	親子柔道 畳の上で親子で運動	所属選手応援 講道館杯、全日本シニア		
社内的価値	社員の 親子の絆を育む	エンゲージメン ト向上	選手引退後の活躍 社員の健康維持	介護負担の軽減 老後不安の解消
社会的価値	運動習慣の獲得	地域貢献	健康寿命の延伸	

【⑦ジェンダーバランスの推進(女子柔道振興委員会)】

都道府県連盟における女性役員の登用促進や女子学生へのキャリアアップセミナーを実施し指導者・審判資格の取得、競技引退後の充実を図り、各ステージにおける女子柔道家の活躍を促進しております。また、当連盟においても、積極的に女性役員を登用し、ジェンダーバランスの推進を行っております。

今年度も女子柔道キャリアアップセミナーのWEB開催、JJ Voice企画の実施等を実施しております。



▲女子柔道キャリアアップセミナー

2025年7月26日(土)に実施
参加者の利便性向上し、
全国17大学約260名が参加



▲スマイルルーム

連盟が主催する大会において、
大会会場内に託児室を設置



▲JJ Voice

女子柔道にゆかりの深い方々
にリレー形式で今後の女子柔
道界や後輩たち、そして柔道
ファンへ勇気とパワーをお届け
するメッセージを発信



【⑧動画配信事業(全柔連TV)】



新たな情報発信プラットフォームとして
2021年より運用
チャンネル登録：約8.7万人
視聴回数：約4602.5万回
総再生時間：約358.6万時間 ※2026年3月末時点



各大会のライブ配信・ベスト一本・個別試合動画・英語解説付き試合動画



普及事業紹介動画



長期育成指針関連動画



就任記者会見

【⑨柔道を通じた人づくり・人間教育:柔道MIND活動】

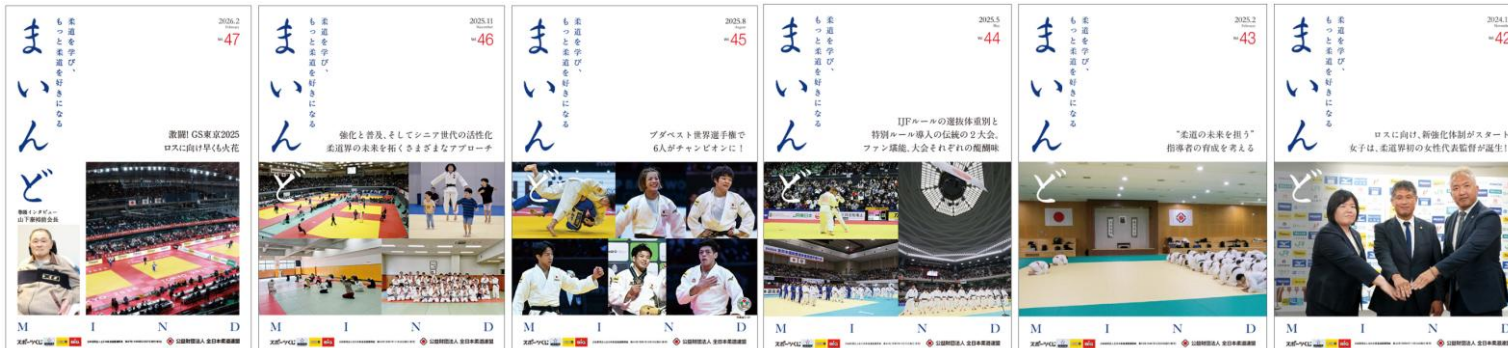
礼節(Manners)・自立(Independence)・高潔(Nobility)・品格(Dignity)の頭文字を取り

2014年に始まった「柔道MIND活動」

子供たちが柔道を通してこれらの精神を身につけ、鍛えた心身を活かして次世代の社会を担う人材となるよう、人づくり・人間教育に引き続き取り組んでまいります。



公益財団法人 全日本柔道連盟



【ご参考(支援企業一覧)】 ※2026年3月31日現在

年間スポンサー 一覧

2026年3月1日現在

私たちは全日本柔道連盟を応援しています

特別賛助会員 一覧

匿名1社
2025年10月1日現在 五十音順

賛助会員一覧(法人・団体)

<p>あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 東急ホテルズ&リゾート株式会社 ニッセイ保険エージェンシー株式会社</p>	<p>株式会社タナチョー TRUST ONE株式会社 日本中央競馬会</p>
---	--

<p>公益社団法人愛知県柔道連盟 EBAテック株式会社 ACSジャパン株式会社 株式会社オオヤギ 川崎市柔道協会 京東ガス株式会社 宗教法人 高念寺 公益社団法人埼玉県柔道連盟 公益社団法人静岡県柔道連盟 関形商事株式会社 株式会社第一成和事務所 公益社団法人千葉県柔道連盟 東京広告株式会社 公益社団法人戸高育英会 公益社団法人新潟県柔道連盟 日鉄ハイブリッドエンジニアリング株式会社 株式会社ビックバン 株式会社不動テトラ 公益社団法人宮城県柔道連盟 横浜市柔道協会</p>	<p>医療法人愛和会 愛和病院 有限会社伊志医歯会 SISビジョン株式会社 公益社団法人香川県柔道連盟 北関東総合管保保障株式会社 健心館島中道場 興和ティムス株式会社 三正企業株式会社 湘南地区柔道協会 公益財団法人全国高等学校体育連盟柔道専門部 株式会社大興 株式会社千葉薬品 株式会社東洋マーシャルアーツディストリビューション 公益社団法人栃木県柔道連盟 日鉄鋼板株式会社 公益社団法人日本柔道連盟 公益社団法人福岡県柔道連盟 株式会社ブレインズ・ネットワーク 公益社団法人山口県柔道連盟</p>	<p>公益社団法人青森県柔道連盟 医療法人社団白雉会 公益社団法人大阪府柔道連盟 公益社団法人神奈川県柔道連盟 公益社団法人岐阜県柔道連盟 医療法人光仁会 光仁会病院 興和ビルメンテナンス株式会社 株式会社三友社 鈴木レディースクリニック 株式会社ソークン 医療法人社団高橋育種科内科医院 学校法人東海大学 望星学園 公益社団法人徳島県柔道連盟 公益社団法人長野県柔道連盟 日鉄ドラム株式会社 学校法人花田学園 日本柔道連盟専門学校 株式会社フジテレビジョン 公益社団法人北海道柔道連盟 横濱貫地区柔道協会</p>
---	---	---

匿名8社
2025年11月1日現在